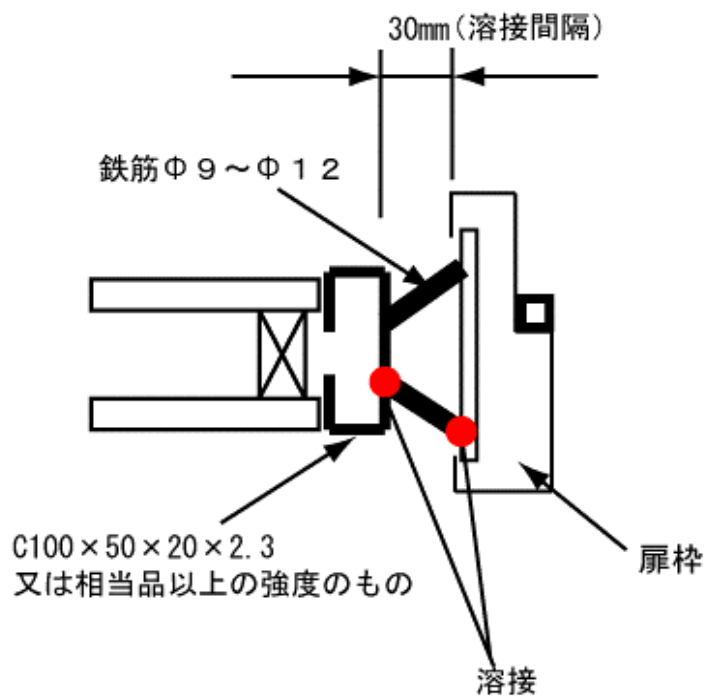
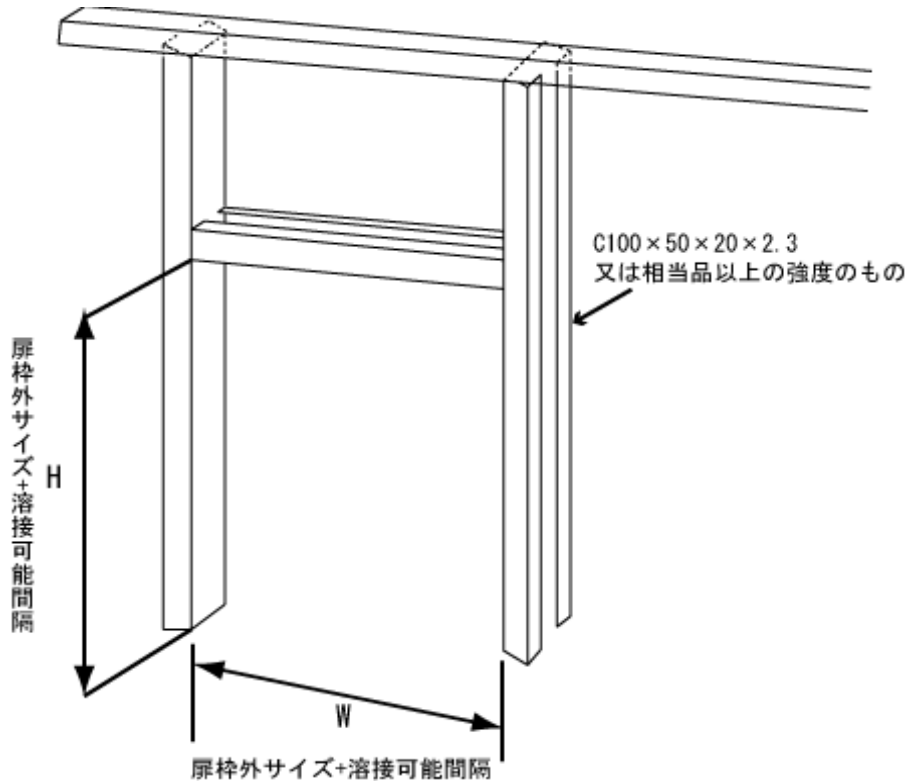


防音扉取付要領書 (鉄骨下地)

防音扉サイズ: 枠外900W×2067H
 重量: 枠35kg、扉70kg(Dr-35)、90kg(Dr-40)、95kg(Dr-45)

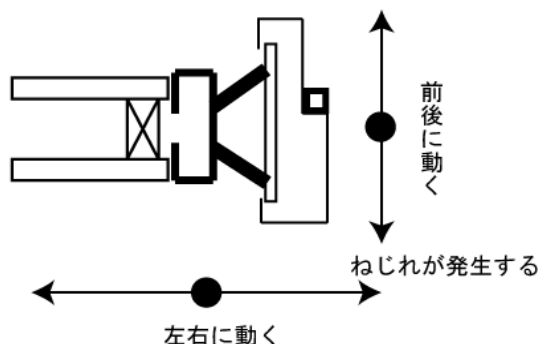
扉取付下地 鉄骨仕様



扉枠取付時の注意点

1. 扉枠にゆがみが発生することの無い様に十分な強度を確保すること。

上記の様な事が無いように十分注意して固定してください。



2. 水平・垂直の精度は1mm以下にしてください

3. 対角のサイズも確認してください。

4. 扉枠にゆがみ・ねじれ等、また扉枠取付け用躯体が動かないように固定してください。

扉枠が動く状態になっていた場合、扉・蝶番・ドアクローザーの止めビスのゆるみ等が発生する場合があります。十分注意してください。

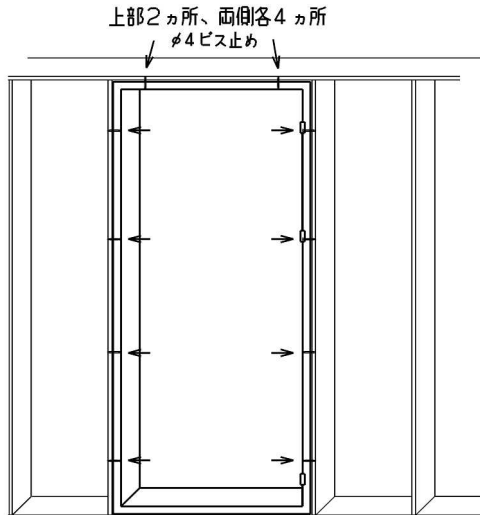
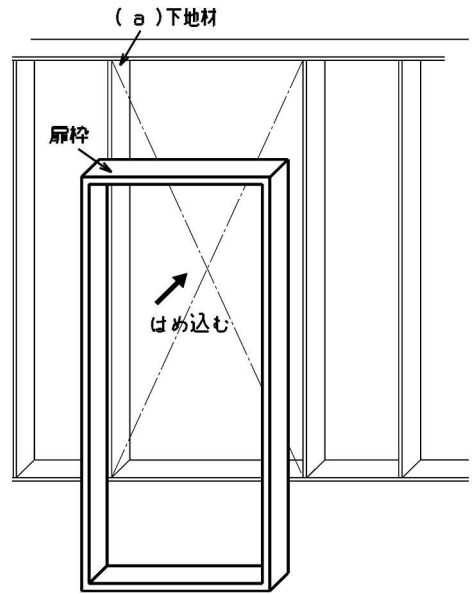
5. ドアクローザー等、固定用のビスは全てハンドドライバーで固定してください。
ネジ山が破損する恐れがあるので、電動工具は使用しないでください。

防音扉取付要領書 (ビス止め)

下地となる枠(a)に扉の枠をはめ込む。

枠が垂直にはまっているか、ねじれていないかを下げ振りもしくは水準器等で確認する。

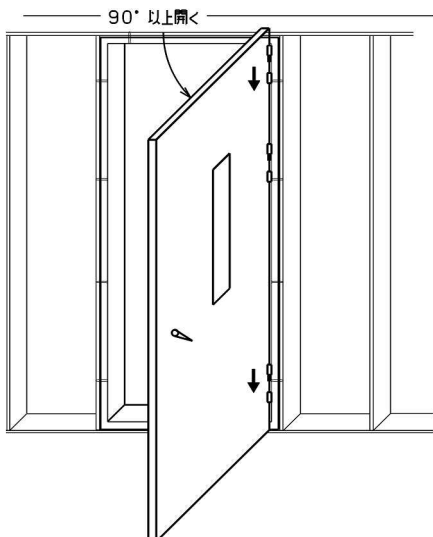
枠下地(木の場合)には105mm角以上の柱を使ってください。



長さ60mm以上のビスで扉の枠を下地に固定する。下地が木造ならば木ビス、軽量鉄骨ならば鉄板ビスで固定する。

きつく締め過ぎると枠がへこむ可能性があるので注意する。

扉を丁番に差し込み取り付ける。



下地(a)と扉枠の隙間をシリコン系のコーキングもしくはモルタルで埋める。

